

経済学部経営法学科(経営・商学コース)カリキュラム表 (2023M生)

履修年次		1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技 能 系 科 目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	外国語	総合英語 総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 「総合英語Ⅰ・Ⅱ」4単位必修	8
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②			日本語 留学生のみ4単位必修	
	選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ・Ⅱ」の単位修得者は、「専門科目」の「特論」(選択科目)の単位に振替可	
情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②			TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)		4単位必修	4
知 識 系 科 目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2) ジェンダー論(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	
	現代の科学	科学と文明(2) 数学の世界② 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報システム)入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境	エネルギーと環境(2)	環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)					2単位必修
演習	教養演習②					2単位必修	2
専 門 科 目	基礎科目	経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修 「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」は簿記既修者に限る	16
	基幹科目	金融と人生設計(2) 法律と経済(2)	公共経済学(2) 地域金融論(2) 地域活性化論(2) 経営組織論(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) プログラミング論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)	手形・小切手法(2)		18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、 展開科目に振替る ※「金融と人生設計」・「地域金融論」 ・「地域活性化論」の単位修得者は、 「教養教育科目」の「現代社会の基本 構造」の単位に振替可	18
科 開 発 科 目	展開科目		市場調査論(2) マーケティング論(2) 経営史(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) 原価計算Ⅱ(2)	国際経営論(2)		40単位以上履修すること。	
	目	福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) キャリア開発の理論と実践Ⅰ(2) キャリア開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) SDGs論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) プログラミング論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 刑法(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1)	世界経済論(2) 日本経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 社会保障論(2) 経済法(2) キャリア形成論Ⅲ(2) キャリア形成論Ⅳ(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1)		※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	40
	演習		専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④	専門演習Ⅱ④	10単位必修	10
卒業単位数							124単位
備考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字については：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。						

経済学部経営法学科(法学コース)カリキュラム表 (2023M生)

履修年次		1 年	2 年	3 年	4 年	備 考	最低取得単位数
技 能 系 科 目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 「総合英語Ⅰ・Ⅱ」4単位必修	8
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②			日本語 留学生のみ4単位必修	
	選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ・Ⅱ」の単位修得者は、「専門科目」の「特論」(選択科目)の単位に振替可	4
				TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)			
情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②					4単位必修	4
知 識 系 科 目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上、 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2) ジェンダー論(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	
	現代の科学	科学と文明(2) 数学の世界② 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報システム) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境	エネルギーと環境(2)	環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)					2単位必修
演習	教養演習②					2単位必修	2
専 門 科 目	基礎科目	経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修 「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」は簿記既修者に限る	16
	基幹科目		経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)	手形・小切手法(2)		18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、展開科目に振替る	18
			金融と人生設計(2) 法律と経済(2)	公共経済学(2) 地域金融論(2) 地域活性化論(2) 経営組織論(2) プログラミング論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2)			
展 開 科 目	政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2)	市場調査論(2) 刑法(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2)	経済法(2)			40単位以上履修すること。	40
	福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) キャリア開発の理論と実践Ⅰ(2) キャリア開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) SDGs論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) マーケティング論(2) 経営史(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1)	世界経済論(2) 日本経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 社会保障論(2) 国際経営論(2) キャリア形成論Ⅲ(2) キャリア形成論Ⅳ(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1)			※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	
	演習		専門基礎演習②	専門演習Ⅰ(4)	専門演習Ⅱ(4)	10単位必修	10
卒業単位数							124単位
備 考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字については：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。						

経済学部経営法学科(スポーツ経営コース)カリキュラム表 (2023M生)

履修年次		1 年	2 年	3 年	4 年	備 考	最低取得単位数
技 能 系 科 目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	外 語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 「総合英語Ⅰ・Ⅱ」4単位必修	8
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②			日本語 留学生のみ4単位必修	
	選 択 外 国 語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ・Ⅱ」の単位修得者は、「専門科目」の「特論」(選択科目)の単位に振替可	4
	情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②		TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)		4単位必修	
知 識 系 科 目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上、 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2) ジェンダー論(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	
	現代の科学	科学と文明(2) 数学の世界② 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報システム)入門(2)			「教学の世界」は指名された者のみ必修	2
	環境	エネルギーと環境(2)	環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ① スポーツⅢ①				2単位必修	
演習	教養演習②				2単位必修	2	
専 門 科 目	基 礎 科 目	経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修 「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」は簿記既修者に限る	16
	基 幹 科 目	人間科学と管理Ⅰ(2) 人間科学と管理Ⅱ(2)	学校保健(2) 運動学(2) スポーツ統計学(2) スポーツ法学(2) 運動生理学(2) 衛生・公衆衛生学(2) 水泳(1) キャンプ(1) スキー(1) ダンス(1) バスケットボール(1) サッカー(1) バドミントン(1) 剣道(1) 陸上競技(1) ソフトボール(1) 体づくり・器械運動(1) バレーボール(1) 地域金融論(2) スポーツ心理学(2) スポーツ社会学(2) スポーツ経営学(2) 経営組織論(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2)	スポーツ行財政論(2) 体育原理(2)		18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、 展開科目に振替る ※スポーツ経営コース以外の科目を 10単位以上選択履修すること。 ※「金融と人生設計」・「地域金融論」 ・「地域活性化論」の単位修得者は、 「教養教育科目」の「現代社会の基本 構造」の単位に振替可	18
	展 開 科 目	金融と人生設計(2) 法律と経済(2)	公共経済学(2) 地域活性化論(2) プログラミング論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)	手形・小切手法(2)			40単位以上履修すること。 ※スポーツ経営コース以外の科目を 22単位以上選択履修すること。 以下の科目の修得単位は、上記22単位 に含めることができる。 ・スポーツ経営学 ・スポーツ法学 ・スポーツ行財政論 ・スポーツ統計学 ・スポーツ社会学
展 開 科 目	トレーニング科学Ⅰ(2) トレーニング科学Ⅱ(2)	スポーツ栄養学(2) 市場調査論(2) スポーツ医学(2) スポーツマーケティング①(1) マーケティング論(2) 経営史(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) 原価計算Ⅱ(2)	スポーツ栄養学(2) 市場調査論(2) スポーツ医学(2) スポーツマーケティング①(1) マーケティング論(2) 経営史(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) 原価計算Ⅱ(2)	スポーツメディアとジャーナリズム(2) 国際経営論(2)		40単位以上履修すること。 ※スポーツ経営コース以外の科目を 22単位以上選択履修すること。 以下の科目の修得単位は、上記22単位 に含めることができる。 ・スポーツ経営学 ・スポーツ法学 ・スポーツ行財政論 ・スポーツ統計学 ・スポーツ社会学	40
	福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) キャリア開発の理論と実践Ⅰ(2) キャリア開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) SDGs論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) スポーツ指導論(2) プログラミング論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 刑法(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1)	世界経済論(2) 日本経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 社会保障論(2) 経済法(2) キャリア形成論Ⅲ(2) キャリア形成論Ⅳ(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1)			※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	
演 習		専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④	専門演習Ⅱ④	10単位必修	10	
卒 業 単 位						124単位	
備 考		※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字については：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。					

経済学部経営法学科(経営・商学コース)カリキュラム表 (2024M生)

履修年次		1 年	2 年	3 年	4 年	備 考	最低取得単位数
技 能 系 科 目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 「総合英語Ⅰ・Ⅱ」4単位必修	8
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②			日本語 留学生のみ4単位必修	
	選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ・Ⅱ」の単位修得者は、「専門科目」の「特論」(展開科目)の単位に振替可	
情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②		TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)		4単位必修	4	
知 識 系 科 目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2) ジェンダー論(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	
	現代の科学	科学と文明(2) 数学の世界② 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報システム) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境	エネルギーと環境(2)	環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	
演習	教養演習②					2単位必修	2
専 門 科 目	基礎科目	経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修 「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」は簿記既修者に限る	16
	基幹科目	金融と人生設計(2) 法律と経済(2)	公共経済学(2) 地域金融論(2) 地域活性化論(2) 経営組織論(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) プログラミング論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)	手形・小切手法(2)		18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、 展開科目に振替る ※「金融と人生設計」・「地域金融論」 ・「地域活性化論」の単位修得者は、 「教養教育科目」の「現代社会の基本 構造」の単位に振替可	18
科 開 発 目	展開科目		市場調査論(2) マーケティング論(2) 経営史(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) 原価計算Ⅱ(2)	国際経営論(2)		40単位以上履修すること。	40
	科目	福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) キャリア開発の理論と実践Ⅰ(2) キャリア開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) SDGs論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) プログラミング論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 刑法(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1)	世界経済論(2) 日本経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 社会保障論(2) 経済法(2) キャリア形成論Ⅲ(2) キャリア形成論Ⅳ(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1)		※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	
	演習		専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④		10単位必修	

卒業単位数 124単位

備 考 ※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。
※科目名の後にある数字については：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。
※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経営法学科(法学コース)カリキュラム表 (2024M生)

履修年次		1 年	2 年	3 年	4 年	備 考	最低取得単位数
技 能 系 科 目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	外 語	総合英語 総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 「総合英語Ⅰ・Ⅱ」4単位必修	8
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②			日本語 留学生のみ4単位必修	
	選 択 外 国 語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ・Ⅱ」の単位修得者は、 「専門科目」の「特論」(展開科目) の単位に振替可	4
				TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)			
情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②					4単位必修	4
知 識 系 科 目	文化の受容 と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上、 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の 基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2) ジェンダー論(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	
	現代の科学	科学と文明(2) 数学の世界② 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報システム) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ 必修	
	環境	エネルギーと環境(2)	環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)					2単位必修
演習	教養演習②					2単位必修	2
専 門 科 目	基 礎 科 目	経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理 Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修 「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」は簿記既修者に限る	16
	基 幹 科 目	金融と人生設計(2) 法律と経済(2)	経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2) 公共経済学(2) 地域金融論(2) 地域活性化論(2) 経営組織論(2) プログラミング論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2)	手形・小切手法(2)		18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、 展開科目に振替る ※「金融と人生設計」・「地域金融論」 ・「地域活性化論」の単位修得者は、 「教養教育科目」の「現代社会の基本 構造」の単位に振替可	18
展 開 科 目	展 開 科 目	政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2)	市場調査論(2) 刑法(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2)	経済法(2)		40単位以上履修すること。	40
	展 開 科 目	福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) キャリア開発の理論と実践Ⅰ(2) キャリア開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) SDGs論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) マーケティング論(2) 経営史(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1)	世界経済論(2) 日本経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 社会保障論(2) 国際経営論(2) キャリア形成論Ⅲ(2) キャリア形成論Ⅳ(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1)		※「宮沢賢治から考える」の単位修得者 は、「教養教育科目」の「知識系科目」 のいずれかの区分の単位に振替可	
	演 習		専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④			10単位必修
卒 業 単 位							124単位
備 考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字については：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。						

経済学部経営法学科(スポーツ経営コース)カリキュラム表 (2024M生)

履修年次		1 年	2 年	3 年	4 年	備 考	最低取得単位数
技 能 系 科 目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 「総合英語Ⅰ・Ⅱ」4単位必修	8
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②			日本語 留学生のみ4単位必修	
	選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ・Ⅱ」の単位修得者は、「専門科目」の「特論」(展開科目)の単位に振替可	
情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②		TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)		4単位必修		
知 識 系 科 目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上、 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2) ジェンダー論(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	
	現代の科学	科学と文明(2) 数学の世界② 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報システム)入門(2)			「教学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境	エネルギーと環境(2)	環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	
演習	教養演習②					2単位必修	
専 門 科 目	基礎科目	経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修 「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」は簿記既修者に限る	16
	基幹科目	人間科学と管理Ⅰ(2) 人間科学と管理Ⅱ(2)	学校保健(2) 運動学(2) スポーツ統計学(2) スポーツ法学(2) 運動生理学(2) 衛生・公衆衛生学(2) 水泳(1) キャンプ(1) スキー(1) ダンス(1) バスケットボール(1) サッカー(1) バドミントン(1) 剣道(1) 陸上競技(1) ソフトボール(1) 体づくり・器械運動(1) バレーボール(1) 地域金融論(2) スポーツ心理学(2) スポーツ社会学(2) スポーツ経営学(2) 経営組織論(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2)	スポーツ行政論(2) 体育原理(2)		18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、 展開科目に振替る ※スポーツ経営コース以外の科目を 10単位以上選択履修すること。 ※「金融と人生設計」・「地域金融論」 ・「地域活性化論」の単位修得者は、 「教養教育科目」の「現代社会の基本 構造」の単位に振替可	18
展 開 科 目	展開科目	金融と人生設計(2) 法律と経済(2)	公共経済学(2) 地域活性化論(2) プログラミング論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)	手形・小切手法(2)		40単位以上履修すること。 ※スポーツ経営コース以外の科目を 22単位以上選択履修すること。 以下の科目の修得単位は、上記22単位 に含めることができる。 ・スポーツ経営学 ・スポーツ法学 ・スポーツ行政論 ・スポーツ統計学 ・スポーツ社会学	40
	展開科目	トレーニング科学Ⅰ(2) トレーニング科学Ⅱ(2)	スポーツ栄養学(2) 市場調査論(2) スポーツ医学(2) スポーツマーケティング①(1) マーケティング論(2) 経営史(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) 原価計算Ⅱ(2)	スポーツメディアとジャーナリズム(2) 国際経営論(2)		※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	
卒 業 単 位	卒業単位	福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) キャリア開発の理論と実践Ⅰ(2) キャリア開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済学Ⅰ(2) 経済学Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) SDGs論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) スポーツ指導論(2) プログラミング論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 刑法(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1)	世界経済論(2) 日本経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 社会保障論(2) 経済法(2) キャリア形成論Ⅲ(2) キャリア形成論Ⅳ(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1)		10単位必修	124単位
	備 考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。					

経済学部経営法学科(経営・商学コース)カリキュラム表 (2025M生)

履修年次		1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技 能 系 科 目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 「総合英語Ⅰ・Ⅱ」4単位必修	8
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②			日本語 留学生のみ4単位必修	
	選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ・Ⅱ」の単位修得者は、「専門科目」の「特論」(展開科目)の単位に振替可	
情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4	
知 識 系 科 目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2) ジェンダー論(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	
	現代の科学	科学と文明(2) 数学の世界② 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報システム)入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境	エネルギーと環境(2)	環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)					2単位必修
演習	教養演習②					2単位必修	2
専 門 科 目	基礎科目	経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修 「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」は簿記既修者に限る	16
	基幹科目	金融と人生設計(2)	公共経済学(2) 地域金融論(2) 地域活性化論(2) 経営組織論(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2)			18単位以上履修すること。 左記の科目群を超過履修単位は、 展開科目に振替る ※「金融と人生設計」・「地域金融論」 ・「地域活性化論」の単位修得者は、 「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	18
科目	法律と経済(2)	プログラミング論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)					
展 開 科 目	展開科目		市場調査論(2) マーケティング論(2) 経営史(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) 原価計算Ⅱ(2)			40単位以上履修すること。	40
	科目	福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) キャリア開発の理論と実践Ⅰ(2) キャリア開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) SDGs論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) プログラミング論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 刑法(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1)			※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	
	演習		専門基礎演習②			10単位必修	10
卒業単位数							124単位
備考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字については：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。						

経済学部経営法学科(法学コース)カリキュラム表 (2025M生)

履修年次		1 年	2 年	3 年	4 年	備 考	最低取得単位数
技 能 系 科 目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 「総合英語Ⅰ・Ⅱ」4単位必修	8
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②			日本語 留学生のみ4単位必修	
	選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ・Ⅱ」の単位修得者は、「専門科目」の「特論」(展開科目)の単位に振替可	
情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4	
知 識 系 科 目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上、 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2) ジェンダー論(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	
	現代の科学	科学と文明(2) 数学の世界② 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報システム) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境	エネルギーと環境(2)	環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)					2単位必修
演習	教養演習②					2単位必修	2
専 門 科 目	基礎科目	経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修 「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」は簿記既修者に限る	16
	基幹科目	金融と人生設計(2) 法律と経済(2)	経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2) 公共経済学(2) 地域金融論(2) 地域活性化論(2) 経営組織論(2) プログラミング論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2)			18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、 展開科目に振替る ※「金融と人生設計」・「地域金融論」 ・「地域活性化論」の単位修得者は、 「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	18
展 開 科 目	政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2)		市場調査論(2) 刑法(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2)			40単位以上履修すること。	40
	福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) International Economic Community 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) キャリア開発の理論と実践Ⅰ(2) キャリア開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) SDGs論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) マーケティング論(2) 経営史(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1)			※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可		
	演習		専門基礎演習②			10単位必修	10
卒業単位数							124単位
備 考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字については：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。						

経済学部経営法学科(スポーツ経営コース)カリキュラム表 (2025M生)

履修年次		1 年	2 年	3 年	4 年	備 考	最低取得単位数
技 能 系 科 目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 「総合英語Ⅰ・Ⅱ」4単位必修	8
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②			日本語 留学生のみ4単位必修	
	選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ・Ⅱ」の単位修得者は、「専門科目」の「特論」(展開科目)の単位に振替可	
情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4	
知 識 系 科 目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上、 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2) ジェンダー論(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	
	現代の科学	科学と文明(2) 数学の世界② 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報システム)入門(2)			「教学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境	エネルギーと環境(2)	環境と資源管理(2)				
体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)					2単位必修	2
演習	教養演習②					2単位必修	2
専 門 科 目	基礎科目	経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修 「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」は簿記既修者に限る	16
	基幹科目	人間科学と管理Ⅰ(2) 人間科学と管理Ⅱ(2)	学校保健(2) 運動学(2) スポーツ統計学(2) スポーツ法学(2) 運動生理学(2) 衛生・公衆衛生学(2) 水泳(1) キャンプ(1) スキー(1) ダンス(1) バスケットボール(1) サッカー(1) バドミントン(1) 剣道(1) 陸上競技(1) ソフトボール(1) 体づくり・器械運動(1) バレーボール(1) 地域金融論(2) スポーツ心理学(2) スポーツ社会学(2) スポーツ経営学(2) 経営組織論(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2)			18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位数は、展開科目に振替る ※スポーツ経営コース以外の科目を10単位以上選択履修すること。 ※「金融と人生設計」・「地域金融論」・「地域活性化論」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	18
		金融と人生設計(2) 法律と経済(2)	公共経済学(2) 地域活性化論(2) プログラミング論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)				
展 開 科 目	展開科目	トレーニング科学Ⅰ(2) トレーニング科学Ⅱ(2)	スポーツ栄養学(2) 市場調査論(2) スポーツ医学(2) スポーツマーケティング①(1) マーケティング論(2) 経営史(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) 原価計算Ⅱ(2)			40単位以上履修すること。 ※スポーツ経営コース以外の科目を22単位以上選択履修すること。 以下の科目の修得単位数は、上記22単位に含めることができる。 ・スポーツ経営学 ・スポーツ法学 ・スポーツ行財政論 ・スポーツ統計学 ・スポーツ社会学	40
	目	福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) キャリア開発の理論と実践Ⅰ(2) キャリア開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) SDGs論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) スポーツ指導論(2) プログラミング論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 刑法(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1)			※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	
演習			専門基礎演習②			10単位必修	10
卒業単位							124単位
備 考		※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字については：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。					

経済学部経営法学科(一年生)カリキュラム表 (2026M生)

履修年次		1 年	2 年	3 年	4 年	備 考	最低取得単位数
技 能 系 科 目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	外 語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 「総合英語Ⅰ・Ⅱ」4単位必修	8
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②			日本語 留学生のみ4単位必修	
	語	選択外国語				※「TOEICⅠ・Ⅱ」の単位修得者は、 「専門科目」の「特論」(展開科目) の単位に振替可	
	目	情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②			4単位必修	4
知 識 系 科 目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)				22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2) ジェンダー論(2)				「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	
	現代の科学	科学と文明(2) 数学の世界② 統計学基礎(2)				「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	目	環境	エネルギーと環境(2)				
	目	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修
専 門 科 目	演習	教養演習②				2単位必修	2
	基礎科目	経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②				16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修 「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」は簿記既修者に限る	16
	基幹科目	金融と人生設計(2) 法律と経済(2) 人間科学と管理Ⅰ(2) 人間科学と管理Ⅱ(2)				18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、 展開科目に振替る ※「金融と人生設計」の単位修得者は、 「教養教育科目」の「現代社会の基本 構造」の単位に振替可	18
科 展 開 目	目	福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) キャリア形成論Ⅰ(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)				40単位以上履修すること。	40
	目	トレーニング科学Ⅰ(2) トレーニング科学Ⅱ(2) キャリア開発の理論と実践Ⅰ(2) キャリア開発の理論と実践Ⅱ(2)					
	演習					10単位必修	10
卒業単位数							124単位
備 考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字については：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。						